

日本原子力学会 核燃料部会
平成 24 年度 第二回運営小委員会議事録

日時 : 平成 24 年 9 月 19 日 (水) 13:00~14:30
場所 : 広島大学東広島キャンパス東講義棟会議室 2 (k202)
出席者 : (委員以下は 50 音順)

岩田部会長、安部田副部会長、池田委員 (木戸代理)、宇埜委員、逢坂委員 (三輪代理)、大江委員、太田委員、緒方委員、草ヶ谷委員、佐藤 (修) 委員、佐藤 (正) 委員、高野委員、武田委員 (藤塚代理)、寺井委員、平井委員 (坂本代理)、真寄委員 (荻田代理)、松浦委員 (上村代理)、若松委員、高松 [記] (19 名出席)

議事

1. 前回運営小委員会および総会議事録案確認

高松庶務幹事から、前回第 1 回運営小委員会議事録 (資料 No. 2-1) を提示。前回運営小委員会終了後、メールにてすでに了承済みであるため、内容の説明は省略した。

2. 全体会議資料の確認

高松庶務幹事から全体会議資料 (資料 No. 2-1) の提示。運営小委員会の開催日時が第一回、第二回とも平成 23 年になっていること、更田委員から永瀬委員への交代を記載する必要があるとの指摘があり、全体会議の場で口頭で説明することとした。

3. 平成 24 年度核燃料部会委員の変更について

高松庶務幹事から資料 No. 2-3 により、10 月 1 日付で太田委員から大山委員に交代、合わせて部会報幹事も交代することの提案があり了承された。また、第一回運営小委員会後変更のあった委員を紹介した。

4. 最近の部会内の活動について

安部田副部会長から資料 No. 2-4 により、核燃料部会活動 (「核燃料事故調査チーム」、「溶融事故における核燃料関連の課題検討WG」、「燃料高度化ロードマップWG」、「核燃料タスクチーム」、「溶融燃料SWG」、「研究課題SWG」) の連携について報告した。

5. H24 年度核燃料部会部会賞選考委員の選出

安部田副部会長から資料 No. 2-5 により、H24 年度核燃料部会部会賞 : 選考委員会メンバーについて、委員長 : 安部田副部会長、副委員長 : 宇埜先生、委員 : 黒崎先生、鈴木先生、永瀬さん、逢坂さん、平井さん、幹事 : 池田さんとすることが提案され了承された。

6. H25 年度春の年会の企画セッション

安部田副部会長から資料 No. 2-6 により、春の年会の企画セッションの提案が 10 月 25 日であり、今回は山中先生が主査の「溶融事故における核燃料関連の課題検討WG」の報告にしたいとの提案があり了承された。

7. H25 年度夏期セミナーの準備

松浦委員の代理上村さんから資料 No. 2-7 により、H25 年度の夏期セミナーの開催日時、場所について決定したい旨の説明があった。開催日時については、提案順位の通りで、

場所については提案順位 2 位の岐阜県で進めることに決定した。

8. 状況報告

各担当委員より、以下のとおり個別件名の報告、及び提案があった。

8-1 WRFPM2014 の準備について[安部田副部長]

資料配布省略

- ・第 1 回組織委員会 (6/20) ; 仙台国際センターでの開催、今後のスケジュール運営方法決定

- ・第 1 回実行委員会 (7/26) ; スケジュール、実行タスク項目、メンバー等決定

また、平井委員代理の坂本さんから、国際会議での①ANFC の MOU の発行、②日本のコンタクトパースンの決定、③ロゴマークの申請について確認があり、①は中国のサイン待ちとなっておりそれをもって締結、②は学会事務局がふさわしいと考えるが、副部長から事務局に相談、③は部長名で申請することとなった。

8-2 平成 24 年度軽水炉燃料・材料・水化学夏期セミナーの結果報告

資料 2-8-2

- ・セミナー及びアンケート結果報告

- ・セミナー残金 166,187 円を 3 部会均等に配分、核燃料部会 55,395 円。

8-3 平成 24 年度核燃料部会報 (夏版) の状況について

資料 2-8-3

- ・夏版では網掛け部を除いた部会報とすること、会員近況について 9/28 までに自薦・他薦がなければその部分を除いた構成とすることです承。

- ・部会規約については、部会賞の規約が追加されており、H23 年度冬版での掲載の有無を確認の上、記載がなければ、H24 年度夏版に掲載することとした。

(確認の結果、平成 24 年 3 月 29 日制定の部会規約及び部会賞表彰内規は H23 年度冬版に掲載されていないことから、H24 年度夏版に掲載することとする)

9. 核燃料部会の夏期セミナー開催要領について

大江委員から資料 No. 2-9 により、「夏期セミナー開催要領」、「旅費・謝礼申し合わせ」及び「夏期セミナー招待条件の申し合わせ」のメール審議等についての経緯について紹介があり、核燃料部会委員からのご意見を考慮し、「夏期セミナー招待条件の申し合わせ」の廃案、招待者は「旅費・謝礼申し合わせ」に従い案件ごとに運営小委員会にて協議の上支給・支払うこと、「夏期セミナー開催要領」は改定しないことの審議提案があり、提案通り了承された。

10. その他

安部田副部長から資料 2-10 により、PBNC2014 技術プログラムメンバー選任については熱流動部会、バックエンド部会、原子力安全部会、核燃料部会の 4 部会の持ち回りで選出していることになっており、核燃料部会からは 2014、2016 の 2 期続けて選出されることの紹介があった。

太田委員から、核燃料部会の HP が例えば会議開催案内等更新されておらず、あまり活用されていないこと、活用するためには HP を更新する必要があるとの提言があり、部長あずかりとなった。

11. 第三回運営小委員会の開催日程について

第三回の運営小委員会は、12 月 3 日の週の午後学会事務局で開催することとし、庶務幹事から事務局に会議室の状況を確認の上決定することとされた。

以上